

メーカー施工

F☆☆☆☆

時代が変わる速乾型  
2液反応硬化型耐火塗料

新製品

# SKタイカコートHS

## 2液反応型だから叶う4つのメリット

速乾性

翌日に次工程の塗装が可能

厚付け性

1回で主材の吹付けが完了

耐水性

従来に比べ耐水性がUP

プレコート

省力化・工期短縮に貢献

適用条件

屋内・屋外

## 認定番号

[建築基準法第2条第七号、同法施行令第107条(耐火構造)]


耐火時間	部位	認定番号	適用鋼材		
			主材膜厚(mm)	断面形状	鋼材サイズ(mm)
1時間	鋼管柱	FP060CN-0788	2.0	角	□200×200×9以上
	梁	FP060BM-0574	1.5	丸	φ254×9以上
				H	H400×200×8×13以上

## 性能（従来品と比較）

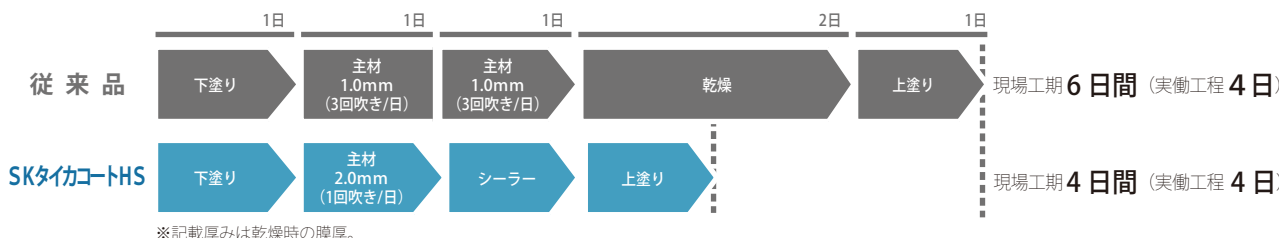
[従来品との比較]

	SKタイカコートHS	従来品
速乾性	工程間 <b>16時間</b> OK	工程間 <b>2～3日間</b> 必要
厚付け性	<b>2mm</b> 厚/日	<b>1mm</b> 厚/日

[耐水試験結果]

耐水性 (主材塗膜)	水浸漬 <b>1週間</b> ※写真は浸水1週間後の試験体になります。	
---------------	--	---

## 工程（従来品と比較）※屋内仕様/2.0mm厚の場合(23℃)



# 標準施工仕様例（主材膜厚 2mm、屋外）※1

(23℃)

工程	使用材料	調合重量比	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	平均膜厚 (μ)	塗回数	間隔時間 (hr)			塗装方法	
						工程内	工程間	最終養生		
工場施工	素地調整	●ケレンやプラスト処理等により素地調整1種B(1種ケレン相当):ISOsa-2 1/2 (SSPC-SP10※2)まで除錆する。特に溶接部は入念に行う。 ●水分、油脂類は付着低下の原因となるため、溶剤等で除去する。								
	下塗り①	S K #8000プライマー 主剤※3	100 (16)	0.20~0.23	20	1	—	16以上 180日以内	—	●エアレススプレー (ジンクリッチ用) ●ローラー ●刷毛
		S K #8000プライマー 硬化剤	25 (4)							
		S K #8000プライマー 亜鉛末	500 (80)							
	下塗り②	S K #8000プライマーシンナー	100~150 ※4 (15~25)	—	40	1	—	16以上 30日以内	—	●エアレススプレー ●ローラー ●刷毛
		S K タイカコート下塗材 主剤	100							
S K タイカコート下塗材 硬化剤		25								
	E H シンナー	0~30 ※5	—							
現場施工	下地調整	●鉄骨製作工場サイドが接合部、欠損部の素地調整、補修塗りを行う。 ●工具、ウエス等により表面のごみ、汚れ、水分を除去、清掃する。								
	下塗り	S K タイカコート下塗材 主剤	100	(0.14)	40	1	—	16以上 30日以内	—	●エアレススプレー ●ローラー ●刷毛
		S K タイカコート下塗材 硬化剤	25							
		E H シンナー	0~30 ※5							
	主材	S K タイカコート主材H S 主剤	100	3.5~3.8 ※7	2000	1~3	3以上	16以上	—	●エアレススプレー ●ローラー ●刷毛
		S K タイカコート主材H S 硬化剤	2.5							
		S K タイカコート主材シンナー	0~2 ※6							
	シーラー	F R トップシーラー 主剤	100	0.20~0.28	2	4以上	16以上	—	—	●エアレススプレー ●ローラー ●刷毛
		F R トップシーラー 硬化剤	50							
	上塗り	S K タイカコート上塗材U 主剤	100	0.24~0.30	2	3以上	7日以内	—	24以上	●エアレススプレー ●ローラー ●刷毛
		S K タイカコート上塗材U 硬化剤	17.9							
塗料用シンナーA		0~20								

- ※1：屋内の施工については仕様異なります。詳細については、別途お問い合わせください。  
 ※2：素地調整1種B (ISOsa-2 1/2,SSPC-SP10)：さびは完全に除去しますが、黒皮跡(塗膜)はほんのわずかに残る程度です。  
 ※3：S K #8000 プライマーは主剤に硬化剤を規定量加え、攪拌しながら亜鉛末を少量ずつ加え、均一になるまで充分に攪拌してください。その後、シンナーを添加し、更に攪拌してください。調合後、80~100メッシュのふるいでろ過してからご使用ください。なお、攪拌は、電動ミキサーなどで行い、使用中も攪拌を続けてください。  
 ※4：S K #8000 プライマーの希釈率は、主剤 100 に対して刷毛・ローラー塗り時で「100~125」、スプレー塗り時で「125~150」となります。(主剤・硬化剤・亜鉛末の混合物に対して刷毛・ローラー塗り時で「15~20」、スプレー塗り時で「20~25」となります。)  
 ※5：S K タイカコート下塗材の希釈率は、主剤 100 に対して刷毛・ローラー塗り時で「0~20」、スプレー塗り時で「10~30」となります。  
 ※6：S K タイカコート主材シンナーの希釈率は、主剤 100 に対して刷毛・ローラー塗り時で「0~2」、スプレー塗り時で「1~2」となります。  
 ※7：S K タイカコート主材H Sの所要量は、刷毛・ローラー塗り時で「3.5」、スプレー塗り時で「3.8」となります。  
 ※8：S K タイカコート主材H Sの塗回数は、刷毛・ローラー塗り時で「1~3」、スプレー塗り時で「1~2」となります。  
 ※9：濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。  
 ※10：気温5℃以下での施工は原則的に行わない。施工が要求される場合は、採暖により雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上に上げます。  
 ※11：施工中の雨養生は必要です。

## 材料構成

分類	材料名	組成等	荷姿	ホルムアルデヒド 放散等級	消防法による 危険物表示	危険 等級	JIS規格
下塗材	★ S K #8000 プライマー	有機ジンクリッチプライマー	15kgセット/主剤24kg・硬化剤0.6kg缶、亜鉛末12kg袋	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	K 5552 2種
	★ S K #8000 プライマー専用シンナー	S K #8000 プライマー専用シンナー	18ℓ石油缶	—	第四類第一石油類	II	—
	★ S K タイカコート下塗材	変性エポキシ樹脂系 下塗材・シンナー	18kgセット/主剤14.4kg・硬化剤3.6kg缶	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	K 5551 A種・B種
	★ E H シンナー	—	16ℓ石油缶	—	第四類第一石油類	II	—
主材	★ S K タイカコート主材H S	2液反応硬化型耐火塗料	20.5kgセット/主剤20kg・硬化剤0.5kg	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	—
	★ S K タイカコート主材シンナー	主材用シンナー	16ℓ石油缶	—	第四類第二石油類	III	—
シーラー	F R トップシーラー	水性2液反応硬化型エポキシ樹脂系	12kgセット/主剤8kg・硬化剤4kg缶	F☆☆☆☆	—	—	—
上塗材	★ S K タイカコート上塗材U	弱溶剤ポリウレタン樹脂系	16.5kgセット/主剤14kg・硬化剤2.5kg缶	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	—
	★ S K タイカコート上塗材S i	弱溶剤シリコン樹脂系	16.5kgセット/主剤14kg・硬化剤2.5kg缶	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	—
	★ S K タイカコート上塗材F	弱溶剤ふっ素樹脂系	16.5kgセット/主剤14kg・硬化剤2.5kg缶	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	—
	★ S K タイカコートF 中塗材	弱溶剤ふっ素樹脂系中塗材	16.5kgセット/主剤14kg・硬化剤2.5kg缶	F☆☆☆☆	第四類第二石油類	III	—
	★ 塗料用シンナーA	希釈用シンナー	16ℓ石油缶	—	第四類第二石油類	III	—

### ●危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート (SDS) に従ってください。特に★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点に注意してください。

- 引火性の液体のため、火気厳禁です。特に屋内仕様では、換気や通風が不十分になり、溶剤蒸気が滞留しやすいため、ご注意ください。
- 有機溶剤中毒の恐れがあるため換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。

※ 屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

### ●施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

## 設計価格

部位	主材厚み(mm)	仕様	設計価格(円/m <sup>2</sup> )	
			100~300m <sup>2</sup>	300m <sup>2</sup> 以上
鋼管柱	2.0	屋内外仕様	33,000	30,000
梁	1.5		29,000	26,000

見積条件

- 材工価格は、下塗り・主材塗り・シーラー・上塗り(上塗材U)の価格となります。(鉄骨下地処理は含んでおりません)
- 上塗り樹脂/バインダーの変更、濃色・高彩度色については、割高となります。
- 足場、電力及び養生費は別途必要となります。
- 廃材処理は、場内一括集積までとなります。
- 詳細につきましては、弊社担当者へご相談ください。

